

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月08日

計画の名称	益田市都市公園長寿命化対策推進計画その3（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											
交付対象	益田市											
計画の目標	益田市の公園は、昭和50年度から供用を開始している公園が多く、老朽化の進行が著しい。今後、多くの施設が処分制限期間を迎えることから、計画的に施設の更新・保全を行っていく必要がある。今後、公園施設の長寿命化対策により、公園機能の保全を図りつつ、ライフサイクルコストの低減を実現する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	240	A	240	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	R2当初	-	R6末					
1	令和6年度までに14公園において公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新を行い、長寿命化計画の計画対象公園における対策実施率の割合を0%から31%にする。 長寿命化計画の計画対象公園における対策実施率 長寿命化計画の計画対象公園における対策実施率	長寿命化対策実施率 = (実施公園数14) / (計画対象公園数45)	0%	%	31%			

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靭化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	<input type="radio"/>	-連携中枢都市圏を含む	<input type="radio"/>	-流域水循環計画を含む	<input type="radio"/>	-地域再生計画を含む	<input type="radio"/>

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											R02	R03	R04	R05	R06		
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	益田市	直接	益田市	-	-	益田市都市公園長寿命化 対策推進計画その3	益田運動公園、匹見中央公園 等14公園における遊戯施設 、公園施設等の改築	益田市						195		策定済
	A12-002	公園	一般	益田市	直接	益田市	-	-	益田市都市公園長寿命化 対策推進計画その3(5 か年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応 が必要な公園施設の改築 N=7公園	益田市						45		策定済
																		240	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
益田市において評価を行い確定	事業終了後
事業効果の発現状況	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新を行い、利用者の安全・安心を確保し利用促進を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
益田市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の種類に応じた日常点検を実施し、公園利用者の安全と利便性を確保するように努めると共に、計画的な補修・改修及び更新を実施し、施設の延命化によるライフサイクルコストの縮減を図っていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	長寿命化対策実施率 = (実施公園数14) / (計画対象公園数45)		
	最終目標値 31%	補正予算（5か年老朽）により実施公園数が14公園から16公園に増加したため	
	最終実績値 35%		